

館山市 市民まちづくりアンケート

— まちづくりに対する“皆さまの声”をお聞かせください —

市民の皆さまには、日頃から市政に対して深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

館山市では、『第4次館山市総合計画』のもと、将来都市像「笑顔あふれる 自然豊かな “あったか ふるさと”たてやま」の実現に向けたまちづくりを進めています。

総合計画は、私たちが暮らす館山市を、将来どのような「まち」にしていくのか、そのためにどのようなことをしていくのかを、総合的かつ体系的にまとめた市政の最上位となる計画であり、平成28年度から令和7年度までの10年間を計画期間としています。このたび、令和2年度までの『前期基本計画』が終了することから、総合計画の後期5年間の計画である令和3年度から令和7年度までの『後期基本計画』の策定に取り組んでいます。

このアンケートは、今後のまちづくりに対する市民の皆さまのご意見やお考えをお聞きし、『後期基本計画』の策定に役立てるために実施するものです。

調査実施にあたり、市内にお住まいの16歳以上の方の中から3,000人を無作為に選び、アンケートをお願いしています。調査は無記名であり、お答えいただいた方にご迷惑をおかけすることはございません。

上記の趣旨をご理解いただき、回答にお手間をおかけしますが、是非ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年1月

館山市長 金丸 謙一

● ご記入にあたって ●

- あて名のご本人様がお答えください。
- お答えは、あてはまる回答（選択肢）の番号を○で囲んでください。
- 「その他」を選択した場合は、その内容を（ ）の中に具体的にご記入ください。
- 回答にかかる所要時間は、おおむね40分程度です。
- このアンケート用紙は、**2月28日（金）まで**に、同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください（切手の貼付、お名前・ご住所の記入は不要です）。

《問合せ先》 館山市総合政策部企画課 池田・並木・本間

電 話：0470-22-3163

e-mail：kikakuka@city.tateyama.chiba.jp

館山市への愛着について

【問1】あなたは、館山市に「自分たちのまち」としての愛着、魅力を感じていますか（○は1つ）。

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1. 愛着がある | 2. どちらかというとな愛着がある |
| 3. さほど愛着はない | 4. 愛着はない |
| 5. わからない | |

【問2】あなたは、館山市の「郷土の誇り」や「おすすめしたいもの」などについて、どのようにお考えですか（○は1つ）。

1. 来訪者に自慢したい 素敵な場所や風景	1. 海（海岸・鏡ヶ浦） 2. 城山（館山城） 3. 夕日 4. 富士山 5. 沖ノ島 6. 崖観音 7. 平砂浦 8. 花 9. マキの生垣 10. 南欧風の街並み 11. フラワーライン 12. ウミホテル 13. その他（ ）
2. 館山市の食べ物・ お土産でおすすめ したいもの	1. 海産物（魚・刺身） 2. 寿司 3. びわ 4. いちご 5. 野菜 6. 落花生 7. さんが焼・なめろう 8. その他（ ）
3. 対外的にPRしたい イベント・行事	1. 花火大会 2. やわたんまち 3. 南総里見まつり 4. 若潮マラソン 5. フラメンコ 6. その他（ ）
4. 館山市ならではの 歴史・文化・芸術	1. 里見氏・八犬伝 2. 地域の祭り 3. 城山 4. 房州うちわ 5. 神社仏閣 6. 戦争遺跡 7. 青木繁（海の幸） 8. その他（ ）
5. 館山市が誇れる 著名人	1. X JAPAN の YOSHIKI と Toshi 2. さかなクン 3. 島田順子 4. 中沢けい 5. 福原有信 6. その他（ ）
6. 館山市で楽しめる おすすめの 趣味・スポーツ	1. マリンスポーツ 2. ランニング 3. サイクリング 4. トライアスロン 5. ゴルフ 6. 釣り 7. ビーチコーミング 8. その他（ ）

館山市全体について

【問 3】 あなたにとって、館山市が「住みやすい」と思う点、「住みにくい」と思う点について、それぞれ5つまで選んで○印をつけてください。

住みやすいと思う点	住みにくいと思う点
1. 自然に恵まれている 2. 長年住み慣れている 3. 人々が親切で人情に厚い 4. 買い物などの日常生活が便利 5. 食材が豊富、食べ物がおいしい 6. 治安が良い 7. 気候が良い 8. 今の仕事に満足している 9. 子どものための教育環境（いじめ・体罰、校舎・通学路の安全、学力等）が良い 10. 医療や福祉制度が充実している 11. 物価・家賃が安い 12. 勤務先・学校までの交通の便が良い 13. 車で自由に移動できる 14. 道路・排水路などのインフラが整っている 15. 文化施設（博物館など）・スポーツ施設などが充実している 16. 娯楽施設（映画館など）が充実している 17. お祭り・イベントが魅力的である 18. その他 ()	1. 自然環境が悪い 2. 住み始めたばかりでなじみがない 3. 人間関係が閉鎖的・わずらわしい 4. 買い物などの日常生活が不便 5. 食材が少ない、食べ物が良くない 6. 治安が悪い 7. 気候が悪い 8. 良い仕事先が無い 9. 子どものための教育環境（いじめ・体罰、校舎・通学路の安全、学力等）が悪い 10. 医療・福祉制度が整っていない 11. 物価・家賃が高い 12. 勤務先・学校までの交通の便が悪い 13. 車がないと不便 14. 道路・排水路などのインフラが整っていない 15. 文化施設（博物館など）・スポーツ施設などが不足している 16. 娯楽施設（映画館など）が不足している 17. お祭り・イベントが魅力的でない 18. その他 ()

【問 4】あなたは、館山市の住みやすさについて、どう感じていますか。次の中から1つ選んで○印をつけてください。

1. 住みよい	2. まあ住みよい	3. やや住みにくい	4. 住みにくい
---------	-----------	------------	----------

【問 5】あなたは、これからも館山市に住み続けたいと思いますか。次の中から1つ選んで○印をつけてください。

1. 住み続けたい	2. できれば住み続けたい	3. できれば他市区町村へ転出したい	4. 他市区町村へ転出する予定
-----------	---------------	--------------------	-----------------

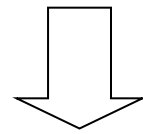
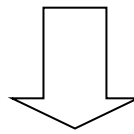
※【問 5】で「3・4」とお答えの方は、

現在考えている範囲で、次の問いにお答えください。

転出先（市区町村名）について・・

理由について・・・・・・・・・・

（例：仕事を探すため）



【問 6】これまで進めてきたまちづくりの「満足度」と、これから進めていく上での「重要度」について、項目ごとに1つずつ選んで○印をつけてください。

		満足度					重要度					
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	(優先すべき)重要である	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	(縮小すべき)重要でない	
※以下のすべての項目について、満足度・重要度とも、それぞれ1～5の中から1つずつ選んで○印をつけてください。												
《回答例》○○の充実		1	②	3	4	5	1	2	3	④	5	
子育て・福祉・医療に関すること												
1	子育て環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
2	高齢者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
3	障害者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
4	低所得者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
5	地域福祉の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
6	保健・医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
7	健康づくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
教育・文化に関すること												
8	学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
9	青少年の健全育成強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
10	生涯学習の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
11	歴史の継承と文化の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
12	スポーツの振興によるまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
13	国際交流・地域間交流の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
産業・経済に関すること												
14	観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
15	農水産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
16	商工業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
17	新たな雇用の創出と就業支援の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
18	移住・定住の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
19	交流拠点施設を核とした地域活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	

		満足度					重要度					
		満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	(優先すべき) 重要である	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	(縮小すべき) 重要でない	
※以下のすべての項目について、満足度・重要度とも、それぞれ1～5の中から1つずつ選んで○印をつけてください。												
《回答例》○○の充実		1	②	3	4	5	1	2	3	④	5	
基盤整備に関すること												
20	住環境の充実と市街地の利便性向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
21	公園の機能充実と緑化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
22	道路環境の充実と河川整備の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
23	交通体系の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
環境共生に関すること												
24	自然環境の保全と景観形成の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
25	環境・衛生対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
26	資源循環型社会の構築	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
防災・安全に関すること												
27	防災体制の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
28	消防・救急の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
29	交通安全・防犯体制の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
30	消費者保護対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
市民参画・行政運営に関すること												
31	市民参画の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
32	地域コミュニティ活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
33	男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
34	情報発信力の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
35	戦略的な行財政運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
36	広域行政の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	

館山市の防災について

【問 7】あなたは、あなたの住んでいる地域で、どのような災害に不安を感じていますか（○はいくつでも）。

- | | | |
|---------|-------|-------------|
| 1. 地震 | 2. 津波 | 3. 洪水・浸水 |
| 4. がけ崩れ | 5. 火災 | 6. 風水害・台風 |
| 7. その他（ | ） | 8. とくに不安は無い |

【問 8】あなたは、災害に強いまちづくりのため、どのような施策が重要だと思えますか（○は5つまで）。

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1. 情報収集・情報伝達体制の強化 | |
| 2. 非常用物資（食料・飲料水・医薬品等）の備蓄の充実 | |
| 3. 地区ごとの自主防災組織の育成・支援強化 | |
| 4. 防災訓練の充実 | |
| 5. 津波避難対策の強化 | |
| 6. 災害時要援護者への支援（避難支援等） | |
| 7. 住民個々への防災力強化（防災リーダー・防災士の養成・防災教育等） | |
| 8. 防災ボランティアの育成 | |
| 9. 消防団の充実 | |
| 10. 民間建築物（住宅・会社・店舗・施設等）の耐震化の推進 | |
| 11. 学校・医療機関等の公共施設の耐震化の推進 | |
| 12. 自治体の対応力強化（避難所・BCP策定*・職員体制） | |
| 13. 国・県・他の自治体・企業等との連携強化（災害協定等） | |
| 14. 災害ボランティアの受入体制の充実 | |
| 15. その他（ | ） |

* BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）

テロや災害、システム障害など危機的状況下に置かれた場合でも、応急対策業務や優先度の高い通常業務を適切に実施できるようにするための計画。

【問 9】あなたは、これから災害が発生した際に、その被害を軽減するための対応として、「自助」、「共助」、「公助」のどれに重点を置くべきであるとお考えですか（○は1つ）。

1. 自助に重点を置いた対応をすべきである
2. 共助に重点を置いた対応をすべきである
3. 公助に重点を置いた対応をすべきである

自助：自分や家族の身は自ら守る

（災害に備え、普段から一人ひとりが準備・用意）

共助：地域や近隣の人が、お互いに協力し助け合い、地域を守る

（自主防災組織、ボランティア、企業による連携など）

公助：行政機関、ライフライン各社を始めとする公共企業による救助

（国・県・市、警察、消防、自衛隊、電話、ガス、水道など）

【問 10】地域で大規模な災害が発生し、住民どうしの助け合いが必要になった場合、あなたなら何ができると思いますか（○はいくつでも）。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 救助活動 | 2. 復旧・復興活動 |
| 3. 食料・備蓄品の提供 | 4. 消火活動 |
| 5. 井戸水の提供 | 6. 安否確認作業 |
| 7. 自宅スペースの提供 | 8. 負傷者のケア |
| 9. 身体の不自由な方や高齢者のケア | |
| 10. その他（ | ） 11. 何もできないと思う |

【問 11】災害時の行政による活動のほかに、地域の活動において重要な役割を果たすべきものは何だと思いますか（○はいくつでも）。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 町内会や自治会、青年団等 | 2. 消防団 |
| 3. 防犯・防災組織 | 4. ボランティア組織等 |
| 5. 学校のPTA組織等 | 6. 企業等の自主組織 |
| 7. 個人一人ひとり | 8. その他（ |
| 9. わからない | ） |

【問 12】あなたは、災害時に地域の活動において重要な役割を果たすと考えられる組織のどれかに入っていますか（○はいくつでも）。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 町内会や自治会、青年団等 | 2. 消防団 |
| 3. 防犯・防災組織 | 4. ボランティア組織等 |
| 5. 学校のPTA組織等 | 6. 企業等の自主組織 |
| 7. その他（ | ）8. 組織には入っていない |

※【問 12】で「8. 組織には入っていない」とお答えの方にお聞きします。
その理由として、次の中からお答えください（○はいくつでも）。

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 住んでいる地域にどのような組織があるのかわからない | |
| 2. 仕事や家族の世話で忙しく、組織に入って活動する時間が作れない | |
| 3. 高齢であり、組織に入ることが負担 | |
| 4. 他人と関わるのがわずらわしい | |
| 5. 関心が無い | |
| 6. その他（ | ） |

【問 13】あなたやご家族は、災害時に備えてどのような対策をとっていますか（○はいくつでも）。

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1. 携帯ラジオ、懐中電灯、ランタン、乾電池、医薬品などを準備している | |
| 2. 近くの学校や公園など避難する場所を決めている | |
| 3. 食料や飲料水を準備している | |
| 4. ブルーシート、土のう、ロープ、養生テープなどを準備している | |
| 5. 消火器を準備するなど消火活動を行うための準備をしている | |
| 6. 家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している | |
| 7. 家族との連絡方法などを決めている | |
| 8. 貴重品などをすぐ持ち出せるように準備している | |
| 9. 防災訓練に積極的に参加している | |
| 10. 隣近所の人たちなどと協力し合える体制（関係）をつくっている | |
| 11. 家屋の耐震化や耐震診断を行うなど、自分の家の耐震性に気を遣っている | |
| 12. その他（ | ） |
| 13. 特に対策はとっていない | |

近所づきあい・地域コミュニティについて

【問 14】あなたは、近隣にどの程度お付き合いされている人がいますか（○は1つ）。

1. 何でも相談したり、助け合える人がいる
2. 困ったときには相談したり、助け合える人がいる
3. 世間話をする程度の人はい
4. 挨拶をする程度の人はい
5. ほとんど近隣との付き合いが無い
6. その他（)

【問 15】あなたは、どの範囲の地域コミュニティが参加しやすいと思いますか（○は1つ）。

1. 現状の町内会・自治会・区（大字）の単位
2. 小学校区（10地区）の単位
3. 既存の枠（地域・性別・年代）にとられない単位
4. その他（)

市民協働について

【問 16】市では、市民の皆さまと共に手を携えて、町内会やNPO等の自主的な市民活動とも連携することで、より良いまちづくりを進めるため、「館山市市民協働条例」を制定しました。市民協働の推進には市民の皆さまのご協力が是非とも必要です。あなたは、このことについてどうお考えですか（○は1つ）。

1. 自分たちのまちを住みよくするために、自分から進んで協力したい
2. 自分から進んではやらないが、誘われれば協力したい
3. あまり関心がないので、地元の熱心な人にまかせたい
4. できれば協力はしたくない
5. その他（)
6. わからない

※【問 16】で「1. 自分から進んで協力したい」または「2. 誘われれば協力したい」とお答えの方にお聞きします。

今後、協力していきたいと思う活動を次の中からお選びください（○はいくつでも）。

1. 地域や市の取組（市政）に関心を持つように心がける
2. ごみの分別や生活排水など、身の回りの環境保全を心がける
3. 地域のルールを守る
4. 地域の行事やイベント（祭礼・ごみゼロなど）に参加する
5. 市や地域主催の集会や会合などに参加する
6. 消防・防犯・防災などの地域活動に参加する
7. 地域や市に対し、自分の意見や要望を伝えていく
8. 地域の高齢者・子どもの見守りなどの活動に参加する
9. 地域のリーダーや市の各種委員などに就き、市政に参画する
10. その他（)

館山市の少子高齢化対策について

【問 17】あなたは、若い世代が館山市に定住していくために、何が重要だと思いますか（○は5つまで）。

1. 農林水産業における後継者の育成支援
2. 企業誘致等による就業機会・職業分野の拡大
3. 意欲のある若者に対する起業・創業支援
4. 子育て支援や学校教育環境の充実
5. 学力やコミュニケーション能力を向上させる学習機会の充実
6. 大学のサテライトキャンパスや附属高校等の誘致
7. 医療機関の充実
8. 幹線道路や公共交通の整備による都市部へのアクセス向上
9. 商工業やレクリエーション施設の充実
10. 恵まれた自然環境等の都市部へのプロモーション
11. シビックプライド（まちに対する誇りや愛着）の醸成
12. 購入・賃貸しやすい住宅や住宅地の整備
13. 婚活支援の実施
14. 安全・安心なまちづくりの充実
15. その他（)

【問 20】あなたは、高齢者に対する施策として、どのような内容が重要だと思いますか（○は5つまで）。

1. 健康診査や健康教育、健康相談などの保健施策
2. 運動や身体活動など、体を動かすことによる健康づくり（介護予防）
3. 高齢でも働くことができる場所づくり
4. 学び続けることができる生涯学習の推進
5. 安全に出かけることができるバリアフリー環境の整備
6. いつまでも在宅で暮らせるような在宅福祉サービスの充実
7. 高齢者どうしが共同して暮らすことのできる住宅の整備
8. 高齢者・障がい者のための住宅改造の助言・助成
9. 地域での多世代による交流の充実
10. 介護施設や老人ホームなどの入所サービスの充実
11. コミュニティバスなど市内外への移動のための移送サービス
12. 路線バスやタクシーを利用する際の助成
13. 高齢者福祉を担うボランティアの育成
14. 学校教育における福祉教育の充実
15. その他（）
16. わからない

行財政改革について

【問 21】 少子高齢化の進行や人口減少により、ますます厳しい財政状況となることが想定されています。このような中で、行財政改革*を引き続き推進するために、あなたは何が必要であると考えますか(○はいくつでも)。

- | | |
|--|---|
| 1. 施設や事務事業の見直しを行い、施設や事業の廃止・縮小または改善をする
(見直しをすべき施設・事業：) |) |
| (そう思う理由：) |) |
| 2. 手数料等の見直し
(見直しを行うべき手数料：) |) |
| (そう思う理由：) |) |
| 3. 行政サービスの民営化・委託など
(民営化・委託を進めるべき行政サービス：) |) |
| (そう思う理由：) |) |
| 4. 行財政改革をする必要は無い |) |
| 5. その他 (|) |

* 行財政改革

時代のニーズに合った行政サービスと、より一層の市民サービスの向上を目的として、行政組織や制度等の見直しによる経費節減や事業の適正化・効率化を図っていくこと。

【問 22】 あなたは、行財政改革を進めていくうえで、公共施設の維持管理と施設利用料、窓口業務と手数料など、行政サービスと市民の負担のバランスについて、どうお考えですか。あなたのお考えに近い番号を○で囲んでください(○は1つ)。

A サービス充実のためには、負担が増えても止むを得ない。	1 Aに近い	2 どちらかといえばAに近い	3 どちらかといえばBに近い	4 Bに近い	B 負担を増やしてまで、サービスの充実を図る必要はない。
---------------------------------	-----------	-------------------	-------------------	-----------	---------------------------------

広報・情報発信について

【問 23】あなたは、市の情報をどのような形で入手していますか（○はいくつでも）。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 広報「だん暖たてやま」 | 2. 市のホームページ |
| 3. 市の SNS * | 4. 市で作成したパンフレット・チラシ |
| 5. 携帯電話・タブレット端末 | 6. 回覧板 |
| 7. 新聞（新聞） | 8. テレビ・ラジオ |
| 9. ご近所で聞いて | 10. 知人・友人から聞いて |
| 11. その他（ ） | |

* SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）

コミュニティ型の会員制のインターネット上サービスで、参加するユーザー（利用者）どうしが互いに自分の趣味や友人、社会生活などのことを公開し合ったりしながら、幅広いコミュニケーションを取り合うことを目的としている。フェイスブックやツイッター、インスタグラムなどがある。

【問 24】あなたは、今後、市の情報をどのような形で入手できると良いと思いますか（○はいくつでも）。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 紙媒体で、自宅に届くもの（広報「だん暖たてやま」、回覧板） |
| 2. 紙媒体で、いつでも取りに行けるもの（パンフレット・チラシ） |
| 3. 電子媒体で、好きな時に閲覧できるもの（ホームページ・SNS） |
| 4. 電子媒体で、定期的に配信されるもの（メールマガジン等） |
| 5. その他（ ） |

新たな時代の潮流について

【問 25】市では、新たな時代の流れを力にするため、以下の視点を『後期基本計画』に盛り込む予定です。これらの用語の「認知度」と「関心度」について、項目ごとに1つずつ選んで○印をつけてください。

※以下のすべての項目について、認知度・関心度とも、それぞれ1つずつ選んで○印をつけてください。		認 知 度			関 心 度			
		て い る	よ く 理 解 し は あ る	聞 い た こ と な い	存 在 を 知 ら な い	が あ る	と と も 関 心 が あ る	関 心 が あ る
《回答例》SDGs		1	②	3	1	2	3	④
1	SDGs* (エスディーゼーズ)	1	2	3	1	2	3	4
2	Society 5.0* (ソサエティ5.0)	1	2	3	1	2	3	4
3	女性活躍の推進*	1	2	3	1	2	3	4

* SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)

2015年の国連サミットで採択された、2030年を期限とする国際社会全体の開発目標。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、広範な課題に統合的に取り組むこととされており、17のゴール(目標)と169のターゲットが設定されている。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



* Society 5.0

「狩猟社会」「農耕社会」「工業社会」「情報社会」に続く、人類史上5番目の新たな社会を指し、政府が提唱する目指すべき未来社会（超スマート社会）のこと。先端技術（AI、ロボット、ドローン、自動運転など）を取り入れ、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送れるような社会の実現を目指す。

* 女性活躍の推進

わが国では働く場面において女性の力が十分に発揮できていない状況にある一方で、急速な人口減少や人材の多様性の観点から、女性が継続して就業できる職場環境にすることは大きなメリットがある。このような状況を踏まえ、女性が職場で能力を発揮し活躍できる社会を実現するため、女性活躍推進法が平成28年4月1日より施行された。

【問26】昨年10月からの消費税増税に伴い、キャッシュレス決済*が推進されています。あなたは、キャッシュレス決済をどの程度利用していますか。

- | | |
|------------|-------------------|
| 1. よく利用する | 2. たまに利用する |
| 3. 利用していない | 4. キャッシュレス決済を知らない |

* キャッシュレス決済

クレジットカードや電子マネー、スマートフォンの決済アプリ等を利用して、紙幣や硬貨といった現金を使わずに支払い・受取を行う決済方法。経済産業省は、将来的に国内のキャッシュレス決済比率を世界最高水準の80%にすることを目指している。

※【問26】で「1」または「2」とお答えの方にお聞きします。どのキャッシュレス決済方法を利用していますか（○はいくつでも）。

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------|
| 1. クレジットカード | 2. 電子マネー（Suica、WAON など） |
| 3. スマホ決済アプリ（paypay、Linepay、楽天pay など） | |

その他

【問 27】 館山市が、より住みやすく愛されるまちになるために、あなたが日頃から考えているご要望やご意見、地域活性化のアイデアなど、何でも結構です。ご自由にお書きください。なお、お書きいただいた内容は、今後の市政向上に役立たせていただきます。

◇館山市をより良いまちにするためのアイデア

◇館山市の将来像

◇市に対するご意見・ご要望

質問は以上です。ご協力をいただきありがとうございました。

なお、ご記入済みの調査票は、同封の返信用封筒に入れて、2月28日(金)までに、切手を貼らずにポストへ投函くださるようお願い申し上げます。

今後も、皆さまのご意見をいただく機会を設けてまいります。ぜひ、積極的なご意見・ご提案をお寄せください。